

事務事業名	公共牧場整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	03 基幹産業の農業に対する強化・支援	所属部門	経済部 農林課 農畜産係(グループ)	
施策名	05 農業経営と農村生活基盤強化・支援	課長名	谷保 義明	担当者名 山本 久未 (内 415)
基本事業名	21111 農業生産基盤の整備	予算科目	会計 款 項 目 事業	畜産振興事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり	<input type="checkbox"/> 男女共同参画	<input checked="" type="checkbox"/> 食のまちづくり	<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ( 開始年度 年度 ~ ) ( 15 年度 ~ 22 年度 )			

事業概要 町営牧場の施設整備を行うことによって、良質な粗飼料を確保し質の高い後継牛の育成を実現する。また、老朽化した施設の整備により管理の効率化を図る。	全体計画 (単位:千円)														
	<table border="1"> <tr> <td>特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費計 (A)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>正規職員従事人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計 (B)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td></td> </tr> </table>	特定財源		一般財源		その他		事業費計 (A)		正規職員従事人数		人件費計 (B)		トータルコスト(A)+(B)	
	特定財源														
	一般財源														
	その他														
	事業費計 (A)														
正規職員従事人数															
人件費計 (B)															
トータルコスト(A)+(B)															
投入量															
人件費															
トータルコスト(A)+(B)															

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 道草草地整備事業(公共牧場中核型)の実施に向けた計画の策定	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 事業量 ha イ ウ
17年度計画 平成16年度と同様	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 事業量 ha イ ウ
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 町営牧場	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 延べ放牧頭数 頭 イ ウ
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 町営牧場の良質な粗飼料確保と管理体制の効率化	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 延べ放牧頭数 頭 イ 増体重 g/日 ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 畜産農家の粗飼料自給の補完と良質な後継牛の確保、 管理作業の省力化。	

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)	
投入量	特定財源	千円			0	0	7,500	11,250	
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	7,500	11,250	0
	正規職員従事人数	人		4	4	3			
	人件費計 (B)	千円	0	0	694	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	694	0	7,500	11,250	0	
活動指標	ア ha								
	イ								
	ウ								
対象指標	ア ha								
	イ								
	ウ								
成果指標	ア 頭								
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア 頭								
	イ g/日								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 町営牧場の草地、施設の老朽化	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 変化なし
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 早期の実施が望まれている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	町営牧場は町内酪農家の5割程度が利用しており、牧場の整備は本町畜産業の基盤整備に結びつく。		
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	町営の施設であり、町が適時整備を行う必要がある。		
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	計画策定の中で精査をしている。		
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	放牧頭数等を鑑み、精査済み。		
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	草地、施設の老朽化は既に進んでおり、受入頭数の減少、放牧期間の短縮等が一層進む可能性が高いため、早期の対応が必要。		
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	日常管理の中で行える施設の補修等は実施している。また、事業では本事業より高率の事業はなく他の手段を選択する余地はない。		
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	町営牧場の整備は、農家における飼養頭数の確保につながり、食の町づくりに貢献すると考えられる。		
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	計画段階のため、該当しない		
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	牧場の施設、運営内容等に精通している必要があり、計画策定段階での削減余地はない。		
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	町営牧場の施設整備に伴う経費は町費負担で行うこととしている。		

3 改革・改善方向の部(PLAN)

<p>(1)今後の事業の方向性(改革改善案)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(3)改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持					低下	×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
	低下	×	×																				

(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？